みんなで まちづくり

豊田地区まちづくり協議会　広報　第8号
（平成２９年１２月発行）

【事務局】
住　所：下関市豊田町大字矢田１４９番地１
（豊田生涯学習センター内）
ＴＥＬ　：０８３－７６６－０７７５（Fax 兼用）
メール　：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp
在室日：火・水・木曜日（９：００～１７：００）

恋活　湖畔で熱々（ラブラブ）BBQ

１０月１５日（日）豊田湖畔公園で、第３回目となる恋活を行いました。

下関市内外から、男性１９名、女性１８名が参加し、１対１で話す“お見合い回転ずし”や、ゲーム、バーベキューを楽しみ、気になる人とのフリートークをしました。

今回の恋活で５組のカップルが成立しました。

同時開催予定の「ロックフェスティバル」は、残念ながら雨のため延期されました。

お見合い回転ずし

豊田落語会

１１月２日（木）、三笑亭荷風（さんしょうていかふう）さん、昔昔亭Ａ太郎（せきせきていＡたろう）さんのお二人を招いて、豊田町では３回目となる「豊田落語会」を西市公民館研修室で開催しました。

三笑亭荷風さん・昔昔亭Ａ太郎さん

お二人は２回ずつ高座に上がり、「番町皿屋敷」、「時そば」などを演じ、会場は大いに盛り上がりました。

噺を聞きに来ていた皆さんは日頃の疲れも忘れ、楽しい時間を過ごされたようです。

開催準備にあたっては、豊田下の西嶋さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

花いっぱい運動の充実

町内を花でいっぱいにしようと、それぞれのネットワークの花壇に秋苗を植える作業に入りました。

１１月７日（火）西市高校に、ハボタン、クリサンセマム、パンジー、ビオラ、キンギョソウ、キンセンカ、デージー、プリムラ、アリッサム、サイネリアの１０種類を受取りに行き、各ネットワークに持ち帰りました。

今回の秋苗の一部

積込み作業

豊田町の花壇にたくさんの花が咲き乱れるといいですね。

作業に参加された皆さんお疲れ様でした。

ありがとうございました。

各ネットワークでの作業の様子です。

ネットワーク豊田中

ネットワーク豊田下

西市小２年生と一緒に

ネットワーク西市

ネットワーク豊田町

１１月１３・１４日、サイクルタウンの計画を立てるため、先進地であるしまなみ海道サイクリングロードの現地視察に、プロジェクトチームメンバー８名が行ってきました。そのうちの６名がロードバイクに乗り、尾道から大三島までの４１ｋｍを、ＪＣＡ（日本サイクリング協会）公認サイクリングガイド有吉勇人さんにご指導いただきながら走行しました。

レンタサイクルターミナル

「レンタサイクルターミナル」でのロードバイクのレンタル体制や、途中のコンビニや店舗が「しまなみサイクルオアシス」として、駐輪スタンドや、空気入れ等の備品が置かれているなど、システムが整っていました。

研修メンバー

当日は天気も良く、橋から見える瀬戸内海はとてもきれいでした。

サイクリング初心者もいましたが、無事に研修を終えることができました。

駐輪設備

観月会 in 楢原

１０月７日（土）楢原の妙栄寺で、１５０名の参加者とともに、観月会 in ならわら実行委員会主催の「観月会」が行われました。

参道を照らすホタル籠

参道の竹灯籠にろうそくの火が、ホタル籠にはＬＥＤ照明が灯り、幻想的な雰囲気の中、参加者はミニ縁日を楽しんだり、豊田エンジェルスのコーラスや、吉原達也氏による篠笛に聴き入っていました。

あいにくの天気で心配していた月も、最後にやっと顔を出しました。

最後に顔を出したお月様

講演会開催

平山徹さん

１１月１８日（土）「農業地域と集落営農法人のこれから」と題し、講演会を開催しました。

講師は「平山　徹（ひらやま　てつ）」さんで、阿東町嘉年地区で地域おこし協力隊員として活動し、任期満了後もそのまま嘉年地区に残り、農事組合法人嘉年ハイランド営業部に就職されました。

（農）嘉年ハイランドの規模は、集積面積２６０ｈａ、組合戸数１０５戸で、米を年間６００ｔ生産し、年間売上２億、顧客数８，０００人だそうです。

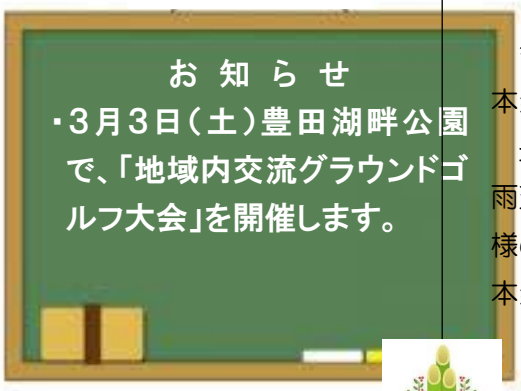
平山さんは「営業方法は、インターネットでやり取りし、カード会社とも連携しており、顧客との連絡はこまめに取っています。また、ＮＰＯ法人を立ち上げ、遊休地に太陽光発電設備を６，８００万円全額信金から借入で建設し、年間１００万円の収益が上がっています。この自主財源を補助金事業の地元負担金にも充てることができ、大きい事業も進めて行くことが可能となりました。

農業の抱える現状の分析と、団塊世代が７５歳になるまでのこの５年間で、集落の祭りや行事等の整理をしないと、担い手がいなくなり継続できなくなります。」ということも話されました。

農業法人の経営の在り方、今後進む予測等について、ＩＴ企業から農業へ転身した平山さんならではの考えは、とても参考になりました。

講演会参加者は３５名でしたが、講演終了後の質疑応答では内容のある質問も出て、有意義だったと思います。

＊平山さんが講演で使われた資料が事務局にあります。
必要な方はコピーをお渡しいたしますので、事務局までご連絡ください。



編　集　後　記

今年も残すところあとわずかとなり、時がたつのは本当に早いものだと感じております。

豊田地区まちづくり協議会も、平成２９年の行事は、雨天で中止となったロックフェスティバル以外は、皆様のご協力で、ほぼ計画通り実施ができました。本当にありがとうございました。

皆様にとって、来年も良い年でありますよう、お祈り申し上げます。